



生協連会報



2024

1

<新年のご挨拶>

千葉県生活協同組合連合会 会長理事 首藤英里子 1

<臨時総会報告>

千葉県生活協同組合連合会臨時総会開催報告 2

千葉県生活協同組合連合会役員体制について 3

<活動報告>

第4回食・消費者委員会開催報告 4

第4回地域・まちづくり委員会開催報告 6

No. 525



四谷姉妹と考える憲法



憲法漫才コンビ四谷姉妹
青龍みわこ弁護士(左)と岸まつえ弁護士(右)

あなたはわたしをどう思う？

多様化する性。当事者は本当に自分らしく生きていますか？
ともだちや家族、同僚、わたし…誰もが自分らしく生きる権利は憲法に保障されています。
憲法で定められている私たちの権利について、憲法業界でブレイク中の「四谷姉妹」による親しみやすい漫才と学習会で一緒に考えてみませんか？

2024年2月6日(火)

14:00-16:00 開場：13：40



千葉市生涯学習センター大ホール

千葉市中央区弁天3-7-7

講師 憲法漫才コンビ
四谷姉妹

青龍みわこ弁護士と、岸まつえ弁護士により、2018年に結成。事務所の地にちなんで「四谷姉妹」と命名。憲法のすばらしさを多くの人に知ってもらうために、憲法漫才を活用しながら講演活動をおこなっている。

お申し込みは
こちらから➡



お問い合わせ
千葉県生活協同組合連合会
043-224-7753

新 年 の ご 挨 拶



千葉県生活協同組合連合会
会長理事 首藤 英里子

新年あけましておめでとうございます。旧年中は会員生協の皆様には、千葉県生協連の活動に対して、ひとかたならぬご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

千葉県生協連では、昨年、令和5年消費者支援功労者表彰として内閣府特命担当大臣表彰、および消費生活協同組合等厚生労働大臣賞を受賞しました。これは会員生協の皆様と一緒に取り組んできたことが社会的に大きく評価されたものです。これまで、千葉県生協連を支えていただいた会員生協の組合員および役職員の皆さま、そして生協運動の発展に多大なご尽力をいただいた皆さまに厚く御礼申し上げます。

長引くコロナ禍で経済活動の縮小に直面していた昨年に比べて、今年は感染対策と経済活動の両立が進みましたが、食品やガソリンなどの価格が一斉に上がり、賃金の上昇が物価の上昇に追いついていない状況が続いています。特に生活必需品の価格の上昇は弱い立場の人々に大きく影響し、貧困問題や格差社会など、これまでもあった社会問題はさらに複雑化、深刻化しています。そのような中、千葉県生協連では、様々な団体と連携し、地域課題解決に向けた取り組みをすすめてきました。安心して暮らし続けられる地域社会をつくっていくことは、私たち生活協同組合の大切な使命だと考えます。

誰一人取り残さない持続可能な社会を目指す「持続可能な開発目標（SDGs）」は、多くの部分で生協の理念と重なります。千葉県生活協同組合連合会は会員生協の皆様をはじめ、各協同組合、地域で活躍する団体とともに、私たちの理念と重なるSDGs目標達成のために、安心して暮らし続けられる地域社会をめざして一層の努力を重ねていく所存です。

最後に、本年が会員生協の皆様にとりまして益々のご発展の年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

千葉県生活協同組合連合会 臨時総会開催報告

- [日時] 2023年12月14日(木)
午後2時～午後2時15分
- [場所] 千葉県生協連会議室
- [出席] 12会員生協代議員総数54名中
12会員生協54名の代議員が出席
(内訳は本人出席2名 書面出席52名)



会場の様子

[総会次第及び内容]

1. 開会宣言は千葉県生協連の佐久間事務局長がおこない、代議員の過半数の出席による総会の成立を報告した後、議長に千葉県生協の川井代議員を選出しました。議長は登壇後、総会運営にあたる各委員として、議事運営委員に代議員から千葉県学校生協の藤本代議員、理事会から千葉県生協連の尼崎専務理事、書記に事務局竹内をそれぞれ指名しました。
2. 主催者を代表して首藤会長理事が挨拶をおこないました。
3. 佐久間事務局長より資格審査報告として代議員の出席状況の報告がありました。
4. 藤本議事運営委員長より議事運営に関する提案が行われ、確認されました。



首藤会長理事

◆ 議事

議事運営委員会の提案に従って、第1号議案、尼崎専務理事より提案され採決に移りました。



議案提案 尼崎専務理事

採決の結果は以下のとおりです。

- < 1号議案 > 役員補充選任の件
賛成多数で可決



採決の様子

以上で総会の議事を終了し、議長は議事運営委員・書記を解任し降壇しました。

最後に佐久間事務局長から閉会の挨拶があり、総会のすべての議事を終了しました。

<お知らせ>

千葉県生活協同組合連合会役員体制について

12月14日に開催された臨時総会で新役員が承認され、以下の役員体制となりましたのでお知らせいたします。

今後ともご協力の程、よろしくお願い申し上げます。ま

会長理事	渡 邊 英里子	生活協同組合コープみらい執行役員 千葉県本部長
副会長理事	新 村 里 志	生活協同組合パルシステム千葉 専務理事
専務理事	尼 崎 英 之	常 勤
理 事	高 橋 由美子	生活協同組合パルシステム千葉 理事長
理 事	重 田 千鶴子	生活協同組合コープみらい 理事
理 事	塙 智	生活クラブ生活協同組合 専務理事
理 事	岩 崎 秀 人	なのはな生活協同組合 専務理事
理 事	鶴 岡 隆 幸	千葉県庁生活協同組合 専務理事
理 事	筒 井 道 広	千葉県学校生活協同組合 専務理事
理 事	杉 浦 高 志	千葉県勤労者共済生活協同組合 専務理事
理 事	石 原 裕	千葉大学生活協同組合 専務理事
理 事	大 見 卓 央	生活協同組合ちば住宅コープ 専務理事
監 事	有 吉 直 樹	東邦大学消費生活協同組合 専務理事
監 事	稲 生 修	生活協同組合コープみらい 常勤監事
<新任> 監 事	渡 邊 秀 樹	千葉県高齢者生活協同組合 理事長



日 時：2023年12月11日(月) 10:00~12:00

会 場：千葉県生協連 会議室・ZOOM 会議

出席者：北村・熊谷(パルシステム千葉)、高山(コープみらい)

(敬称略) 並木・中井(生活クラブ生協) 尼崎・依光(県生協連)

学習会参加者 8人

計 15人



内 容：

2023年度第4回食・消費者委員会は、令和6年度千葉県及び千葉市食品衛生監視指導計画への提言のための事前学習として、食の安全をテーマに開催しました。講師に日本生活協同組合連合会 品質保証本部 安全政策推進室 室長 早川敏幸さんをお願いしご説明いただきました。(文責：事務局)

1. 「食品安全に関する生協の取り組みと「リスクアナリシス」の枠組み (+ 食品表示制度の最近のトピックス)」(抜粋)

講師：日本生協連品質保証本部安全政策推進室 室長 早川敏幸さん

食の安全に関する生協の取り組み

食品安全に関する生協の取り組み

- ① CO・OP商品一つ一つの安全確保
- ② 食品安全に関する情報提供や学習活動
- ③ 社会全体の食品安全システムの向上を目指す

本日は③の内容をお話します

CO・OP商品一つ一つの安全確保、食品安全に関する情報提供や学習活動といった取り組みのほか、社会全体の食品安全システムの向上を目指すために、例えば政府の審議会に委員として出席して意見を言ったり、あるいは意見募集に対してコメントを提出したりといった活動をおこなうことも食の安全に関する取り組みといえます。



食品衛生法と食品安全基本法

食品衛生法は、戦後すぐに制定されました。食品の規格とか基準、あるいは保健所などが取締りを行う根拠となることについて、この法律で定めています。ここでは、消費者の役割として、食品の安全性の確保に関して「知識と理解を深める」ことと、行政などが行う施策について「意見を表明する」ことが示されました。

一方で食品安全基本法は、2003年と比較的最近できた法律で、基本理念とか施策の方針などについて定めている、どちらかという、食品安全を確保するための枠組みについて定めている法律です。この法律の中に、世界共通の食品の安全確保の枠組み＝リスクアナリシス(リスク分析)の考え方が取り入れられました。

リスクアナリシスとは

リスクアナリシスの目的は、問題の発生の未然防止、悪影響の可能性を低減することです。リスクアナリシスは3つの要素でできています。**リスク評価**では、どのくらいの量なら大丈夫かということ判断する、その評価の機能です。それから**リスク管理**という、ルールを作る機能。リスク評価に基づいてルールを作る、というように、この二つの機能はお互いに関連しています。そして、これらを取り巻いて**リスクコミュニケーション**があります。リスク管理や評価に関わる人はもちろんですが、それ以外の関係者も、こうした評価や管理を進めていくプロセスの中で、情報や意見を交換していくことを示しています。当然、生協や消費者も含まれています。また、専門家は健康に影響

して気を付けるものに「病原性微生物」「食生活（過食や偏食、飲酒など）」「アレルギー」を考えていますが、現場の管理や消費者個人個人の意識の問題もあり、リスクアナリシスだけでは解決が難しい問題ではないか、と考えています。

★参加者からの感想

- ・署名や学習会などの組合員活動が法改正などにつながったことはとても励みになりました。引き続き、私たちもそういった力になれたらと思いました。

3. 各生協からの報告

○なのはな生協

- ・11月2日(木)秋川牧園さんをお招きし「知ってみよう、食べてみよう 秋川牧園」を開催しました。オンラインと会場同時開催で合計16名の組合員さんが参加されました。秋川牧園さんの鶏肉はなぜ安全なのかを教えていただいた後、丸鶏の解体実演では熱心に写真や動画を撮る等、たくさんの質問も上がりました。最後は試食をして参加者は「臭みがなくてとてもおいしい」と満足され楽しい交流会となりました。

○パルシステム千葉

- ・直営農場パルグリーンファームで、10月14日(土)と28日(土)の2日間4回にわたり、さつまいも掘り企画を開催し、56世帯183名が参加しました。収穫後は、農場産の小松菜を使った菜飯おにぎりやさつまいも入りの豚汁を味わいました。県内の乗馬クラブより譲り受けた馬糞から作っている堆肥に触れ、匂いの無さと熱さに驚きの声を上げる子どもたちの姿も見られました。
- ・10月22日(日)には、ファイターズ鎌ヶ谷スタジアムにて商品展示会を開催し、約1,500名が来場して賑わいました。22社のメーカー・生産者が40ブースを設け、商品だけでなく施策や活動についても広く伝えることができ、交流も活発になされました。試食提供資材はプラ削減につとめ、配布しきれなかった試食品はメーカーから鎌ヶ谷こども食堂ネットワークへ寄贈していただきました。

○生活クラブ生協

- ・11月17日(金)に、蘇我コミュニティセンターにて牛肉学習会を開催し、40名が参加しました。北海道から生産者を招き、生活クラブの牛肉について餌や育て方などを学びステーキの焼き方を教わって試食しました。
- ・12月3日(日)に虹いろフェスタを開催しました。18の生産者と試食を提供しながら、約600人の組合員とその家族や友人に消費材のアピールをしました。

○コープみらい

- ・千葉1区ブロック企画「産地に行こう！」で房総食料センターに長ネギの収穫に行ってきました。参加者26人で長ネギの収穫と収穫後の出荷体験(長ネギを400gと生産者カードを入れる)をしました。午後は、生産者の方と交流し日本の農業の現状や千葉県の就農、害獣被害の状況や農業を守ることが自然を守ることにつながるなどのお話を聞くことができました。

◆次回 第5回食・消費者委員会 2024年2月15日 10時～12時 開催予定 以上

2023年度第4回地域・まちづくり委員会 報告



日 時：2023年12月13日（水）13：30～15：30

開催場所：フードバンクちば事務所

出席：宮本 丸岡（パルシステム千葉）、篠原（コープみらい）
藤原・柴山（生活クラブ千葉）、今野（なのはな生協） 敬称略
尼崎・依光・竹内（千葉県生協連）

内 容

1. 学習会

近年、県内各地にフードバンクが設立され、それぞれの団体が独自の活動をおこない、地域のニーズに応じています。生協ではフードドライブなどを通じてフードバンクの活動に協力しています。第4回地域・まちづくり委員会では、フードバンクちばの高橋晶子さんを講師にフードバンクが必要とされている社会状況の変化、活動の様子や課題、また各団体についての特徴などを学習しました。

「もったいないをありがとう～フードバンクの取り組み～」

講師：フードバンクちば

社会福祉士 高橋晶子さん



フードバンクちば
高橋晶子さん

◇フードバンク活動が広がる背景

・食品ロス ➡ 食べられる食品が、大量に廃棄されている

日本では年間の食品消費量約1億tのうち約1/20にあたる520tが食品ロスとして廃棄されています。事業系のロスは売れ残りや規格外、期限を管理する1/3ルールによるものなどがあります。また家庭系ロスには期限切れの食品の廃棄や、食べ残し、材料の過剰除去などがあります。

・生活困窮者の増大 ➡ 食べるものに困っている人がいる

日本で暮らしていくことが大変な年収120万円以下の相対的貧困家庭は全体の15%以上を占めています。相対的貧困家庭では、教育の格差→学歴格差→雇用格差→所得格差→教育…という貧困の連鎖につながります。またこのような世帯では偏った食生活が続く、精神面や健康面の不調を抱えるリスクが多くなります。

◇フードバンクちば

・フードバンクのしくみ 食べ物が余っている人、企業などの食品ロスを無償で集め、食べ物に困っている人に無償で提供します。また期間を決めて県内各所でフードドライブをおこない、フードバンクの認知度向上と食品提供の呼びかけをおこないます。フードバンクちばへの食品の寄贈はコロナ以降急増しています。フードバンクちばの配布先は、団体は子ども食堂、養護施設、ホームレス支援など、個人には、社協や困窮者支援団体からの依頼のあった方へ提供しています。フードバンクは緊急支援なので、基本は1回限りの提供となります。活動していく上ではボランティ



アの確保や活動資金の確保などの課題があります。

・**県内フードバンクの広がり** 千葉県内にも様々な形のフードバンクが増えてきたことから、千葉県フードバンク団体連絡会が発足しました。エリアごとに核となる拠点を整備しその地域のニーズにあったフードバンク活動の体制をつくり、必要な人々へ支援が行き届くような仕組みを整えていきます。

食品の種類や使用方法、賞味期限などに分類された提供品



提供された玄米を精米し、1人分の2キロに小分け。右奥の冷蔵庫で保管。



支援団体からの食品配送申請書に基づき送る品物を選ぶ。家族構成、調理器具の有無、ライフラインの状況やアレルギーの有無などの情報が書かれている



2. 会員生協からの活動報告

○パルシステム千葉 パルひろば☆ちばで開催した認知症サポーター養成講座では千葉市外からも多く参加がありました。多数の来場者があった商品展示会の終了後、余剰商品を生産者他の協力により鎌ヶ谷子ども食堂ネットワークへ寄贈しましたセンター祭りでは余剰青果を通じてつながった子ども食堂が参加をし、組合員に活動を知ってもらう機会となりました。フードドライブでの組合員からの提供品は減少傾向にあり、今後の集め方については検討していきます。

○コープみらい 八千代市立大和田西小学校の生徒が、コープみらいの店舗でみかけたフードドライブ専用食品回収ボックスがきっかけとなり、生徒の発案により家庭で余った食品を全校で集め、生活困窮者の支援につなげる取り組みが行われました。学校で集められた食品は、コープみらい店舗内で、フードバンクふなばしに寄贈されました。児童の代表は支援者へ発送するための箱詰め作業を疑似体験しました。11月28日に千葉市と「SDGsの推進に向けた包括連携協定」を締結しました。

○生活クラブ 地域で活動する団体への「エコ福祉助成」の1次審査が終了し、11団体が2次審査へ進みました。子ども食堂基金支援52団体のうち新規団体を中心にヒアリングをおこないHPに掲載しています。9月にフードドライブをおこない、仕分け作業や学習会を開催、支援先のフードバンクを訪問しました。

○なのはな生協 毎月第2、第4土曜日に開催している「子ども食堂からべえ」に、11月は子ども50名、大人30名が参加しました。

3. 第5回地域・まちづくり委員会の開催について

日時：2024年3月22日（金）13：30～

場所：千葉県生協連会議室

以上

千葉県生協連の主な活動予定 2024.1～2024.3

1月			2月			3月		
日	曜		日	曜		日	曜	
1	月		1	木	MCA無線通信訓練	1	金	
2	火		2	金		2	土	
3	水		3	土		3	日	
4	木		4	日		4	月	
5	金		5	月		5	火	MCA無線通信訓練
6	土		6	火	憲法学習会	6	水	第2回職域生協部会
7	日		7	水		7	木	第4回大規模災害対策協議会・サボちば理事会
8	月		8	木		8	金	coop火災共済等に関する研修交流会
9	火	MCA無線通信訓練	9	金		9	土	
10	水	全国方針検討集会	10	土		10	日	
11	木	サボちば理事会	11	日		11	月	
12	金	全国方針検討集会	12	月		12	火	消団連第3回代表幹事会
13	土		13	火		13	水	
14	日		14	水	広報担当者・消費者行政連絡会	14	木	
15	月		15	木	第5回食・消費者委員会	15	金	
16	火		16	金		16	土	
17	水		17	土	第48回消費者大会	17	日	
18	木	「子どもたちに平和な未来を2024」第2回実行委員会	18	日		18	月	
19	金		19	月		19	火	
20	土		20	火		20	水	
21	日		21	水		21	木	
22	月	地域生協部会	22	木		22	金	第5回地域・まちづくり委員会
23	火		23	金		23	土	
24	水		24	土		24	日	
25	木	第5回理事会	25	日		25	月	
26	金		26	月		26	火	第6回理事会
27	土		27	火		27	水	
28	日		28	水		28	木	
29	月		29	木		29	金	
30	火					30	土	
31	水					31	日	

千葉県生活協同組合連合会会員一覧

生活協同組合コープみらい	千葉県本部所在地 千葉市中央区新田町 36-15 HP アドレス https://mirai.coopnet.or.jp/
生活協同組合パルシステム千葉	所在地：船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 4F HP アドレス https://www.palsystem-chiba.coop/
生活クラブ生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス https://chiba.seikatsuclub.coop/
なのはな生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区長沼原町 678-2 HP アドレス https://nanohana-coop.net/
千葉県庁生活協同組合	所在地：千葉市中央区市場町 1-1 HP アドレス http://www.chibakenseikyo.or.jp/
千葉大学生生活協同組合	所在地：千葉市稲毛区弥生町 1-33 HP アドレス http://www.univcoop.jp/chiba-u/
東邦大学消費生活協同組合	所在地：船橋市三山 2-2-1 HP アドレス https://www.univcoop.jp/toho/
千葉商科大学生活協同組合	所在地：市川市国府台 1-3-1 HP アドレス http://www.univcoop.jp/cuc/
千葉県学校生活協同組合	所在地：千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館新館 6F HP アドレス https://www.jcgsk.com/
生活協同組合ちば住宅コープ	所在地：船橋市前原西 2-12-7 津田沼第一生命ビルディング 6F HP アドレス http://www.cjcoop.or.jp/
千葉県高齢者生活協同組合	所在地：千葉市美浜区真砂 5-21-12 HP アドレス http://chiba-koureiyou.sakura.ne.jp/
千葉県勤労者共済生活協同組合	所在地：千葉市中央区弁天 1-17-1 HP アドレス http://www.zenrosai.coop/
〈準会員〉東都生活協同組合	所在地：東京都世田谷区船橋 5-28-6 吉崎ビル 4 F HP アドレス http://www.tohto-coop.or.jp/
〈準会員〉常総生活協同組合	所在地：茨城県守谷市本町 281 HP アドレス https://www.coop-joso.jp/

千葉県生活協同組合連合会組織概要

創 立	1949 年
会長理事	首藤 英里子
会 員	12 生協
準 会 員	2 生協
所 在 地	千葉市中央区中央 4-13-10 千葉県教育会館 5 階



第48回千葉県消費者大会

まったなし！

気候変動と再生可能エネルギー ～「電気の一生」を考えよう～

今、世界中で問題になっている気候変動。電気料金の高騰も家計の大きな負担となっています。

私たちを取り巻く環境とエネルギーの現状について学び、CO2削減や電気の賢い使い方など、消費者としてできることを皆さんと考えます。

プログラム

1. 環境漫才・大喜利
千葉大学お笑いサークルP-RITTS



千葉大で活躍中の
プリッツ！
お笑いで環境問題を
楽しく考えます

2. 講演「再生可能エネルギーと電力料金」
講師 消費生活アドバイザー
大石美奈子さん

3. 団体の活動紹介

千葉県民の方、個人、団体所属の方、
どなたでも参加できます。

申し込みなどの詳細は裏面をご覧ください。

申込締切：2024年2月3日(土)

参加費：無料 ※託児はありません

講師



消費生活アドバイザー

大石美奈子さん

前消費者委員会委員

前(公社)日本消費生活アドバイザ
ー・コンサルタント・相談
員協会(略称NACS)副会長

高等学校での非常勤講師の傍
ら、経済産業省、環境省等で審
議会に、またISO倫理的ラベル
国内委員会にも参画。

開催日時

2/17(土)

開場：9:40

10:00～12:30

会場

千葉県教育会館 本館 203

〒260-0013

千葉市中央区中央4-13-10

TEL：043-227-6141

連絡先

消費者団体千葉県連絡会事務局

(千葉県生協連内)

TEL 043-224-7753 FAX 043-225-3459

主催

消費者団体千葉県連絡会

後援

千葉県 千葉市



お申し込みは、QRコードから！



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



チーバくん
ちばSDGs



千葉県生活協同組合連合会

千葉市中央区中央 4-13-10 (千葉県教育会館 5F)
tel. 043-224-7753 fax. 043-225-3459
<http://chiba-kenren.jp/>



千葉県生協連 HP はこちら